

里親制度とは

里親制度は、健やかな育ちの場を必要とする“子どものため”の制度です。里親制度があることによって、子どもたちに家庭環境のあたたがさのもとで育つ機会をプレゼントすることができます。

その手、
届いていますか？
子どもに：

参加費
無料

要申込

※詳しくは裏面をご覧ください

定員
200名

対象

県民一般、
行政・福祉・保育・
教育・医療などの
関係者

令和7年度

里親制度普及啓発映画会

(この映画会は島根県からの委託を受けて「島根県社会福祉士会」が実施します)

サトオヤ

ときめく
キモチ

やさしい
キモチ

ささえる
ココロ

おだやかな
ココロ

知ってほしい、里親・里子のこと。知るとできることがある。

令和7年

11/24

月祝

13:00-15:30
(受付12:30～)

会場

Shimane Cinema ONOZAWA
(小野沢シネマ) 益田市あけぼの東町 2-1 小野沢ビル 3F

I 部 映画上映

「育ててくれて、ありがとう」

(佐野 翔音 監督 / 2022 年制作)



II 部 トークセッション

「もっと話そう。里親のこと」

里親・里子経験者、里親家庭サポートセンターてのひら

主催／島根県

後援(予定)／益田市、浜田市、江津市、津和野町、吉賀町、島根県里親会、益田市教育委員会、浜田市教育委員会、江津市教育委員会、津和野町教育委員会、吉賀町教育委員会、島根県社会福祉協議会、益田市社会福祉協議会、浜田市社会福祉協議会、江津市社会福祉協議会、津和野町社会福祉協議会、吉賀町社会福祉協議会、島根県医師会、島根県看護協会、島根県助産師会、島根県民生児童委員協議会、島根県保育協議会、島根県児童入所施設協議会、島根県児童養護施設協議会、島根県精神保健福祉士会、島根県医療ソーシャルワーカー協会、島根県臨床心理士・公認心理師協会、島根県立大学、山陰中央新報社(後略略、略不面)

詳しくは裏面をご覧ください

プログラム

13:00-13:05 開会挨拶

13:05-14:25 **I 部 映画上映**
「育ててくれて、ありがとう」
(佐野 翔音 監督 / 2022 年制作)

14:25-14:35 休憩

14:35-15:30 **II 部 トークセッション**
「もっと話そう。里親のこと」
里親、里子経験者、
里親家庭サポートセンターでのひら

15:30 閉会

閉会后
15:30-16:30 | 里親会、児童相談所との
相談ブースあり

その手、
届いて
いますか？
子どもに：

佐野 翔音 監督



プロフィール

東京都出身。大学卒業後、映像制作会社勤務を経て、現在、フリーの映像ディレクター。これまで数百の企業映像を演出。現在も上場企業や大手メーカーの映像制作を本業とする。

2015年、『わたし、生きてていいのかな』を完成。
2017年、『こども食堂にて』では監督として制作。
社会問題である児童虐待やこども食堂をテーマにした作品を制作し、様々な子どもの問題を描く。
2018年9月から、劇場ロードショーを行い、東京、横浜、大阪、群馬、長野、神戸の映画館で公開。東京（アップリンク渋谷）では、7週間のロングラン上映となった。
現在でも、日本各地で、自主上映会が開催されている。

ストーリー

長年の不妊治療の末、子供を授かることができず、里親制度を利用して弥生という女の子を里子に迎え入れた小川家。
里親である美奈子と雄介は、弥生に自身が里子であることを伝えることを決心する。
弥生はその事実をどのように受け止めるのか…
生みの親・洋子の存在を知った弥生は…弥生、美奈子、洋子、それぞれが抱える想いとは…

(全て公式HPより引用)

参加申込書

ふりがな			
参加者氏名			
T E L		所 属	

※駐車場には限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

※記入いただいた個人情報は、本講演会に関する連絡等のみに使用させていただきます。

申込方法



FAXの場合

参加申込書に申込事項をご記入の上
下記までご送信ください。

Fax : 0852-28-8181



メールの場合

件名を「里親制度映画会 参加申込」として
上記申込事項をご記入の上ご送信ください。

mail : smnjacsw2@eos.ocn.ne.jp



スマホの場合

こちらの
二次元バーコードを
読み取って
お申込みください▶



申込締切

11/17

(月)

お申込・お問合せ

一般社団法人 島根県社会福祉士会

〒690-0011 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根1F
TEL. 0852-28-8181 e-mail: smnjacsw2@eos.ocn.ne.jp